

施策マネジメントシート

基本施策名	08	スポーツの振興	施策統括課	生涯学習課	氏名	井田 隆太
政策名	3	文化・生涯学習・スポーツ	主な関係課	環境政策課、健康づくり担当		

1 施策の目的と指標

対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等
市民

対象指標 (対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない

名称	単位
ア 人口	人
イ	
ウ	
エ	

施策の目的
市民一人ひとりがスポーツ・レクリエーションを楽しめるまちを目指します。

成果指標 (意図の達成度の指標) 数字は記入しない

名称(展開方向ごとに記載)	単位
1 ア 日常スポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合	%
イ 市及びくにたち文化・スポーツ振興財団が実施するスポーツ・レクリエーション事業の参加者数	人
2 ア 市民総合体育館の利用者数	人
イ 公園スポーツ施設の利用者数	人
ウ 学校開放施設の利用者数	人
3 ア	
イ	
4 ア	
イ	

2 第2次基本計画期間(令和2～令和9年度)内における取組内容

施策の展開方向	目的	手段(具体的な取組内容)
1	多様なスポーツ機会の提供	<p>地域におけるスポーツ機会の提供において中心的な役割を果たしているくにたち文化・スポーツ振興財団や体育協会の活動を支援します。関係各課やくにたち文化・スポーツ振興財団、体育協会、市内の大学等と協力しながら、年齢・体力に応じたスポーツ・レクリエーションの機会を提供します。</p> <p>東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、しょうがいしゃスポーツを含め、様々なスポーツを体験する機会を提供します。地域スポーツクラブの設置・運営を支援します。</p>
2	スポーツ環境の充実	<p>市民総合体育館や公園スポーツ施設等の利便性を向上させます。学校開放施設の設備・備品等の整備を行います。公園へ健康遊具を設置し、気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進します。</p> <p>スポーツ団体の紹介等を行うことで、市民が新しくスポーツを始めやすい環境を整えます。</p>
3		
4		

3 総事業費・指標等の実績推移と目標値、実績状況把握

単位		数値区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R9年度	目標達成度			
対象指標	ア	人	見込み値 実績値	75,054 75,466	75,932 75,984	76,282 76,423							達成・未達成	前年度比較	
	イ		見込み値 実績値												
	ウ		見込み値 実績値												
	エ		見込み値 実績値												
成果指標	展開方向1	ア	%	成り行き値				60.5	61.0	61.5	62.0	64.0	未達成	向上	
				目標値											
		実績値	52.6	50.1	53.5	52.7	52.9								
		基本計画における指標の説明又は出典元		国立市市民意識調査											
	イ	人	成り行き値					27,250	27,500	27,750	28,000	29,000	未達成	低下	
			目標値												
	実績値	27,686	29,330	27,742	27,851	6,320									
	基本計画における指標の説明又は出典元		くにたち文化・スポーツ振興財団事業報告書より												
	ア	人	成り行き値					226,250	227,500	228,750	230,000	235,000	未達成	低下	
			目標値												
	実績値	197,684	198,018	206,067	189,215	120,031									
	基本計画における指標の説明又は出典元		くにたち文化・スポーツ振興財団事業報告書より												
	展開方向2	イ	人	成り行き値					42,900	42,900	42,900	42,900	42,900	未達成	低下
				目標値											
		実績値	37,040	36,056	35,936	33,135	32,905								
		基本計画における指標の説明又は出典元		テニスコート・野球場・サッカー場の利用数の合計(くにたち文化スポーツ振興財団事業報告書より)											
ウ	人	成り行き値						98,000	98,000	98,000	98,000	98,000	未達成	低下	
		目標値													
実績値	93,066	96,162	96,740	94,058	71,649										
基本計画における指標の説明又は出典元		くにたち文化・スポーツ振興財団事業報告書より													
展開方向3	ア		成り行き値												
			目標値												
	実績値														
	基本計画における指標の説明又は出典元														
イ		成り行き値													
		目標値													
実績値															
基本計画における指標の説明又は出典元															
展開方向4	ア		成り行き値												
			目標値												
	実績値														
	基本計画における指標の説明又は出典元														
イ		成り行き値													
		目標値													
実績値															
基本計画における指標の説明又は出典元															
事務事業数		本数	4	5	5	4									
施策コスト	事業費内訳	財源	千円												
		国庫支出金	千円	16,160	29,400	48,000	21,105								
		都道府県支出金	千円												
		地方債	千円												
		その他	千円	171	307										
	一般財源	千円	166,922	207,961	346,726	171,589									
	事業費計(A)	千円	183,253	237,668	394,726	192,694	0	0	0	0	0				
人件費	延べ業務時間	時間	3,610	4,260	4,260	5,440									
	人件費計(B)	千円	12,800	13,425	13,425	22,532									
トータルコスト(A)+(B)		千円	196,053	251,093	408,151	215,226	0	0	0	0	0				

4 施策の成果指標実績値に対する評価

(1) 施策全体の成果実績目標達成度 A(高度に達成) ~ E(ほぼ未達成)

E: ほぼすべての目標が未達成であった

(2) 時系列比較(過去3ヶ年の比較) A(かなり向上) ~ E(かなり低下)

D: 成果がどちらかと言えば低下した

(3) 上記(1)(2)の理由・背景として考えられること(数値で表せない定性的評価もあれば記載する)

・新型コロナウイルスの影響を受け、総合体育館等の休館や各種事業の中止、また市民の運動等の自粛の影響が大きいと考える。

5 施策の現状 必要に応じて展開方向ごとに記載

(1) 施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか？

人生100年時代において、超高齢社会が進行し、健康寿命の延伸が命題となっている。また、本年は、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催年であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催が1年先送りされた。スポーツ・レクリエーションは、生きがいづくりや健康づくりに大切であるばかりでなく、地域間交流や世代間交流の推進、地域コミュニティの活性化、地域イメージの向上などの面からも大きな役割が期待されている。

市では、子どもの体力の向上、成人・高齢者の健康の保持及び精神的ストレスの解消のため社会体育事業として、くにたち文化・スポーツ振興財団と連携しながらスポーツ・レクリエーションの振興に努めている。しかしながら、利用可能施設に比して、利用者が飽和状態であるのが現状である。

75歳以上の高齢者に対する保健事業を介護保険の地域支援事業等と一体的に実施することや、各高齢者の医療・健診・介護情報等を一括して把握できるようになる改正健康保険法案が令和2年度から施行されている。

(2) この施策に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

- ・スポーツ施設を利用したいが埋まっているため利用できないとの苦情がある。
- ・スポーツ施設を夜間遅くまで利用したいとの要望がある。
- ・施設予約システムの利用者登録手続きを軽減できないのかと要望がある。
- ・公園への健康器具の設置など、より多くの市民が気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進してほしいとの要望がある。
- ・スポーツ及び健康づくりのための運動を行う場所が不足しているとの声がある。

(3) この施策に関して他自治体の取組状況と比較して国立市の取組状況はどうか？

- ・他市に比べ、体育館やグラウンド等のスポーツ施設が少ない。

(4) 施策の具体的な取組状況

2年度の実施状況	3年度の実施予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ポッチャ体験教室 ・ファミリーソフトボール教室 ・トランポリンにチャレンジしよう ・地域スポーツクラブ設立に向けた会議運営・検討 ・スポーツ推進委員関係(会議、研修等) ・学校開放事業 ・財団支援(体育館・公園施設関係) 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック聖火リレー ・パラリンピック採火式及び聖火リレー ・オリンピックパラリンピック観戦事業 ・スポーツ子どもの日 ・ポッチャ体験教室、くにたちカップ ・ファミリーソフトボール教室 ・地域スポーツクラブ立ち上げ ・スポーツ推進委員関係(会議、研修等) ・学校開放事業 ・財団支援(体育館・公園施設関係)

6 2年度の評価結果 必要に応じて展開方向ごとに記載

(1) 施策の全体総括(成果実績やコスト、見直しを要する事務事業等) 基本的に展開方向ごとに記載

総合基本計画に照らして評価する(目的達成のための事務事業が適切か、事務事業の実施方法は適切か)

○成果実績

○多様なスポーツ機会の提供

- ・各種事業の実施(ボッチャ体験教室、ファミリーソフトボール教室、トランポリンにチャレンジしよう等)
- ・地域スポーツクラブ設立に向けた会議運営・検討
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた準備
- ・総合体育館事業(くにたちウォーキング、親子体操教室等)

○スポーツ環境の充実

総合体育館の管理運営(指定管理)

○改善余地のある事項・課題等

○多様なスポーツ機会の提供 及び ○スポーツ環境の充実

- ・地域スポーツクラブ設立に向けた準備及び設立後、当面の運営。また、市主催事業やくにたち文化・スポーツ振興財団主催事業と重複しないような調整
- ・コロナ禍でのスポーツ事業の実施

(2) 施策の2年度における総合評価

C

成果実績数値の評価(A~E)に、4(3)及び6(1)の定性的要素を加味した評価

A:目標とする成果を挙げており、社会的要請にも十分応えられている。

B:一定の成果を挙げているが、向上・改善の余地がある。

C:成果向上のため、一層の努力が求められる。

D:成果に乏しく、改善が急務である。事業の一部に見直しが必要である。

E:現状の事業では施策の目的を達成することが困難であるため、抜本的な見直しを要する。

7 施策の課題・今後の方向性 必要に応じて展開方向ごとに記載

(1) 4年度の取組方針

- ・地域スポーツクラブの設立、軌道に乗るまでの運営支援
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックの流れを受け、さらなるスポーツの普及・促進

(2) 中期的な取組方針(概ね実施計画期間を想定)

- ・地域スポーツクラブを通じたスポーツの推進・普及
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックの流れを受け、さらなるスポーツの普及・促進
- ・施設の老朽化が進む中での、施設の適切な維持管理